

いしかりの海で夏を満喫しよう!

ごみの持ち帰りにご協力をお願いします



あそびーち石狩

海開き **7月7日(土)**
10:00～安全祈願祭 10:40～地びき網
ライフセーバーによる「海で楽しく遊ぶ教室」も開催。※悪天候により変更・中止することあり

開設期間 **7月7日(土)～8月19日(日)**
駐車料金 普通車 800円(8:00～18:00)
※7月7日(土)に限り無料

問合せ 社団法人石狩観光協会
☎62-4611 ☎62-4624
<http://www.ishikari-kankou.net/>
✉unjouya@muse.ocn.ne.jp

浜益区 川下海水浴場

開設期間 **7月14日(土)～8月15日(水)**
駐車料金 普通車 1,000円(8:00～17:00)
問合せ 社団法人石狩観光協会浜益事務所
☎79-5700 ☎79-5701

厚田区内海水浴場(5カ所)

※私設の海水浴場です

開設期間 **7月7日(土)～8月19日(日)**
海水浴場名 濃昼海水浴場
厚田ビーチセンター
望来浜中央海水浴場
望来南浜海水浴場
シップ海水浴場※7月15日(日)から

問合せ 厚田支所地域振興課商工・観光担当
☎78-2012

第7回 あそびーち石狩 ビーチバレー大会

資格 高校生以上の健康な男女
日時 7月22日(日)9:00～※雨天決行
募集数 一般の部(2人制)、男子の部(4人制・女子混成可)
女子の部(4人制) 各20チーム ※先着順

費用 1チーム3,500円(参加賞あり)
申込締切 7月12日(木)
申込・問合せ 石狩海水浴組合事務局
☎62-4611 ☎62-4624
✉unjouya@muse.ocn.ne.jp

ジュニアライフセービングプログラム

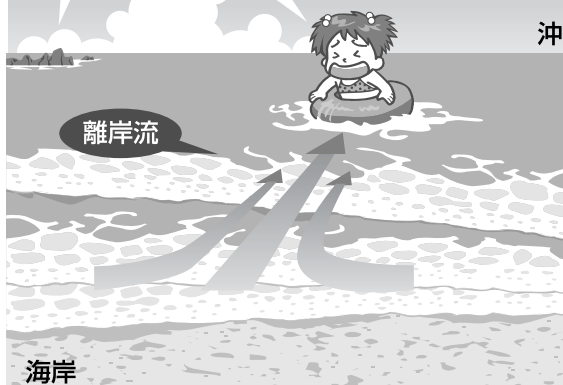
海の知識、自然の素晴らしさを学ぼう!

地域の子どものための「楽しみながら学ぶ」教育プログラムです。ライフセービング活動を体験し、仲間に出会い、海を学び、社会のルールを学びませんか?

対象 幼児(親と離れて行動できる子)～小学生
日程 7月7日(土)～8月19日(日)の土日祝日
13:00～14:00
※悪天候などにより変更・中止することあり

定員 各回20人
参加費 500円(保険料等を含む)
申込・問合せ 北海道ライフセービングクラブ
※詳細は観光協会までお問い合わせください
✉lifesaving@ishikari-kankou.net

うわあん!
流されちゃう



離岸流に注意

石狩湾の沿岸にも離岸流の存在が確認されています。事故を未然に防ぐため、次のことに注意してください。

■離岸流ってなに?

海岸に向かって強い風が吹くと、波が海岸に打ち寄せられます。海岸に流れ着いた波は、岸と平行に流れ、そのぶつかり合ったところで沖合に流れ出す強い流れを発生させます。これが離岸流です。この流れの中にいることに気付かず沖に流され、懸命に陸に向かって泳ごうとして、体力を消耗してしまい、痛ましい事故の原因にもなっています。

■もし離岸流に流されたら

慌てることなく、次の方法で脱出しましょう。

1. 海岸と平行に泳ぎ離岸流から離れる(離岸流の幅は、約10～30m程度)
2. 決して流れに逆らって泳がず、流れを感じなくなったら岸に向かって泳ぐ

看板の履歴書



写真1

4月末から公開を開始した市指定文化財旧長野商店の正面に、写真から復元した8枚の看板が掛けられています。今回はその中から「札幌葡萄酒武蘭地販売所」の看板(写真1)を紹介しましょう。

復元には、まず古い写真から看板の文字を読み取らなければなりませんでした。写真2の「札幌」の下の右側3文字は「葡萄酒」のことだと分かりましたが、左側の3文字は、「武■地」のようにしか見えません。しかし、葡萄酒と同系の洋酒類ではないかと推理して、難読漢字の辞典を調べてみました。するとウイスキーは「威司開」、ブランデーは「武蘭地」とありましたので、武蘭地(ブランデー)のことだと判明しました。

次は、看板の上にあるマークです。「札幌葡萄酒」を調べると、明治36年の「札幌区実業家案内双六」に「札幌谷葡萄酒醸造場」が載っていました(写真3)。これはカラーでしたのでマークの色も分かりました。こうした資料をもとに復元したのが写真1の看板です。

札幌葡萄酒醸造所は、明治9年に麦酒醸造所と同時に北海道開拓使によって設置された官営工場でした。明治20年に民間に払い下げられ、明治24年からは、札幌の谷七太郎が、経営して

ました(大正2年まで)。札幌葡萄酒醸造場のワインは、主に薬用(気付け薬)として札幌函館や各地の病院で用いられたほか、東北や東京方面でも販売していました。写真4は、明治31年正月の新聞広告です。左側の取扱店の中に「石狩親舟町 石川善七郎」がありますが、それでは、長野商店が扱っていたのはいつごろなのでしょう。まだまだ、調べなければならぬことが残っています。

写真2



写真4



写真3

■文化財課・いしかり砂丘の風資料館
☎62-3711
✉bunkazaih@city.ishikari.hokkaido.jp